

建築物等の解体等の作業に関するお知らせ

本工事は、石綿障害予防規則第4条の2及び大気汚染防止法第18条の15第6項の規定による事前調査結果の報告^{注1)}、労働安全衛生法第88条第3項（労働安全衛生規則第90条第五号の二）の規定による計画の届出及び大気汚染防止法第18条の17第1項の規定による作業実施の届出を行っております。

石綿障害予防規則第3条第8項及び大気汚染防止法第18条の15第5項及び同法施行規則第16条の4第二号の規定により、解体等の作業及び建築物の特定粉じん排出等作業について以下のとおり、お知らせします。

事業場の名称： ○○○○解体工事作業所			
届出先及び 届出年月日	群馬労働局 前橋 労働基準監督署 群馬 都・道・府・県 前橋 市・区	令和○年○月○日 令和○年○月○日	発注者または自主施工者 氏名又は名称（法人にあっては代表者の氏名）
調査終了年月日		令和○年○月○日	○○株式会社 代表取締役 ○○ ○○
看板表示日		令和○年○月○日	
解体等工事期間	令和○年○月○日 ~ 令和○年○月○日		住所
石綿除去（特定粉じん排出）作業等の作業期間	令和○年○月○日 ~ 令和○年○月○日		前橋市○○町○○-○○
調査方法の概要（調査箇所）		元請業者（工事の施工者かつ調査者）	
【調査方法】 書面調査、現地調査、分析調査 【調査箇所】 建築物全体（1～4階） ※改修等の場合は、改修等を実施するために調査した箇所を記載する。 (例) 1階機械室（改修等工事対象場所）		氏名又は名称（法人にあっては代表者の氏名） ○○建設株式会社 代表取締役 ○○ ○○ 住所 前橋市○○町○○-○○	
調査結果の概要（部分と石綿含有建材（特定建築材料）の種類、判断根拠）		現場責任者氏名 ○○ ○○ 連絡場所 TEL 027-XXX-XXXX	
【石綿含有あり】 1階 機械室 吹付け石綿 クリソタイル 1階 機械室 保温材（石綿含有とみなし） エレベーターシャフト 吹付け石綿 クリソタイル 【石綿含有なし】○数字は右下欄の「その他事項」を参照 1～4階 トイレ内PS 保温材③ 1～4階 床：ビニル床タイル③、天井：フレキシブルボード④ その他の建材④⑤		○○ ○○ を石綿作業主任者に選任しています。	
石綿除去等作業（特定粉じん排出等作業）の方法		調査を行った者（分析等の実施者）	
石綿含有建材（特定建築材料）の処理方法	除 去 ・ 囲い込み ・ 封じ込め ・ その他	氏名又は名称及び住所 事前調査・試料採取を実施した者 ①特定建築物石綿含有建材調査者 ○○株式会社 氏名：○○ ○○ 登録番号：○○○○ 住所：前橋市○○町○○-○○	
集じん・ 排気装置	機種・型式・設置数	・機種：集じん・排気装置 ・型式：○○-2000 ・設置数：○台	
	排気能力（m ³ /min）	○○m ³ /min（1時間あたりの換気回数4回以上）	
	使用するフィルタの種類及びその集じん効率（%）	HEPAフィルタ ・捕集効率：99.97% ・粒子径：0.3μm	
使用する資材及びその種類	・湿潤用薬液：○○○○ ・固化用薬液：○○○○ ・隔離用シート（厚さ：床○mm、その他○mm） ・接着テープ 等		その他事項
その他の石綿（特定粉じん）の 排出又は飛散の抑制方法	(例) ・吹付け層に薬液を浸透する等により表層面を被覆する封じ込め工法 ^{注2)} (例) ・板状材料で完全に覆うことにより密閉する囲い込み工法 ^{注2)}		調査結果の概要に示す「石綿含有なし」に記載された○数字は、以下の判断根拠を表す ①目視 ②設計図書 ③分析 ④材料製造者による証明
備考：	注) 封じ込め工法や囲い込み工法を行う場合の記載例		⑤材料の製造年月日

注1) 工事に係る部分の床面積の合計が80㎡以上の建築物の解体工事、請負金額100万円以上の建築物の改修等工事等の場合

注2) 封じ込め工法や囲い込み工法を行う場合の記載例